

# 「関連実技科目」を中心とした運動実技力や実技指導力に関わる運動観察力の醸成に係る教材開発

令和4年度重点プロジェクト報告



梶ちか子(スポーツ人文・応用社会科学系)

## 背景

教員養成を担う大学  
教員として最小限必要な資質能力を  
学生に身に付けさせる



### 専門実技の課題(渡辺, 2022)

- ・実践研究の蓄積が十分でない
- ・修得させるべき内容の明確化と指導の工夫, 学習成果の可視化に課題

教員養成を担う  
大学の体育実技授業

実践的指導力の向上

示範する力: 運動技能向上  
動きを評価する力: 運動観察力の育成

## 方法

### 関連実技科目

- 器械運動: マット運動, 鉄棒運動, 跳び箱運動
- 陸上競技: 短距離走・リレー, 長距離走, ハードル走, 走り幅跳び, 走り高跳び
- 水泳: クロール, 平泳ぎ, 背泳ぎ, バタフライ, スタート, ターン
- 球技: ゴール型: バasketボール, サッカー  
ネット型: バレーボール, バドミントン  
ベースボール型: ソフトボール
- ダンス: 創作ダンス, 現代的なリズムのダンス

### 中学校1・2年生 技能の例示



各実技科目担当者が作成

A・B・C 3段階の  
判定基準  
評価のポイント(根拠)

映像を撮影

## 結果 鹿屋体育大学体育実技動画学習サイト (<https://nifs-sportsmovie.jp/>)

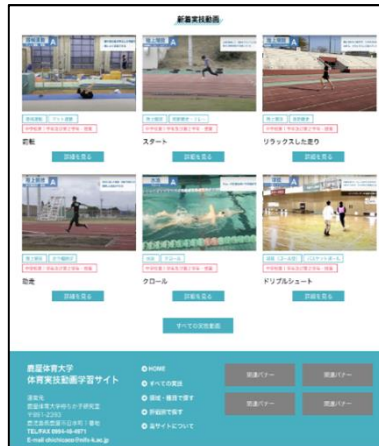
＜動画ライブラリ(教材)の作成＞  
249動画(5領域・21種目)  
(器械運動, 陸上競技, 水泳, 球技, ダンス)



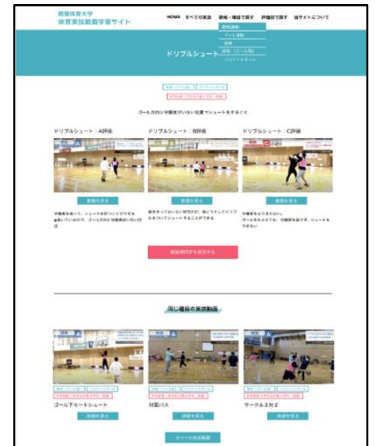
ユーザー名: user  
パスワード: 000000



⇨ 領域・種目の検索・選択ページ



⇨ 新着動画のページ



⇨ 評価の詳細動画のページ

## 教材を用いた研究についての成果発表

日本体育・スポーツ・健康学会第72回大会発表  
2022年9月1日(木) @ 順天堂大学

東アジアスポーツ教育学会第11回大会  
兼日本スポーツ教育学会第43回 国際大会  
2023年9月24日(日) @ 日本体育大学

**ダンスの実技力や実技指導力に関わる運動観察力の醸成に係る教材開発**

梶ちか子, 梶 希史(鹿屋体育大学)

**結果**  
授業時間外学習の伸び  
学習者の運動観察力の向上に貢献する可能性が示唆された。  
学生の授業時間の学習の充実・促進のみならず、授業終了後の復習や振り返り等に活用できる可能性が示唆された。

**運動観察力及び授業展開力の育成を目指したダンス実技授業についての事例的検討**  
A case study of dance practical classes aimed at developing movement observation skills and class management skills

梶ちか子(鹿屋体育大学) [Chikako Kajiwara (Ritsumeikan University)], 梶 希史(鹿屋体育大学) [Nozomi Kajiwara (Ritsumeikan University)]

**目的**  
ダンスの実技授業の質を向上させ、その学習成果を自ら評価・指導する能力を育成する。授業実践の質を向上させ、その学習成果を自ら評価・指導する能力を育成する。授業実践の質を向上させ、その学習成果を自ら評価・指導する能力を育成する。

**方法**  
2023年度前期にダンス実技授業を担当した学生(体育系(大)3年生)を対象に、授業実践の質を向上させるための教材を開発し、授業実践を行った。授業実践の質を向上させるための教材を開発し、授業実践を行った。

**結果及び考察**  
授業実践の質を向上させるための教材を開発し、授業実践を行った。授業実践の質を向上させるための教材を開発し、授業実践を行った。

## 期待される成果

1. 鹿屋体育大学教員の指導実践知 → 社会に示す
2. 学生の関連実技科目における学修への動機付け
3. 学生の学修意欲を高め、学生の各種目の指導力に係わる実践知の獲得に向けた自主学習を促進させるためのツール
4. スポーツ指導実習や教育実習, 教員採用試験に向けての対策用ツール
5. 本事業成果を学外に発信することで、ペーパー教員や現職教員が活用可能なツールとなる。

## 今後の展開

今年度作成した各種目の技能の判定基準の動画ごとに、動きを改善するための運動課題を整理した上で、各課題について実施すべき練習や学習の場の設定等についての解説付き動画を、「関連実技科目」の担当教員と連携し作成し、構築したウェブサイトに加えて追加掲載し、学内外に広く発信する。